

『第一回 圧入工学に関する国際会議』の開催

The First International Conference on Press-in Engineering 2018, Kochi

国際圧入学会(英語名:International Press-in Association, IPA)は、環境、機械、施工、計測、地盤など、圧入に関連する諸分野を融合した「圧入工学」を推進し、理論と実践を融合させながら地盤と構造物の相互作用のメカニズム解明に取り組む国際的な学術組織で、2007年2月にイギリスのケンブリッジ大学において設立総会を開催いたしました。

学会活動も今年度で12期目を迎え、2018年6月の定時総会開催時点で、個人正会員609名、法人会員49団体で構成されています。

1. 圧入技術に関する学術的関心を共有する国際的なネットワークの形成と維持発展
2. 圧入技術に関する学術の進展による社会貢献
3. 圧入技術に関する人材育成による社会貢献

を活動目的とし、Newsletterの定期配信(世界各国)、世界各地での圧入に関するセミナーやシンポジウムの開催、各種技術委員会による研究活動の推進、各種技術書の発刊など、具体的活動を推進しています。2018年9月には、国際的ネットワーク形成と研究活動の集大成の場として『第一回 圧入工学に関する国際会議』(The First International Conference on Press-in Engineering 2018, Kochi-ICPE2018)を開催いたします。

記

開催日時: 2018年9月19日(水) - 20日(木)

開催場所: 高知工科大学 香美キャンパス

参加者数: 約300名(13カ国)

主催: 国際圧入学会(International Press-in Association) / ICPE組織委員会

後援: 国際地盤工学会(ISSMGE)、高知県など28団体

助成: 公益信託 土木学会学術交流基金、他3団体

- 趣旨:
1. 沿岸域や山間部等における圧入工法等を用いた擁壁や基礎による防災対策(津波対策、浸食対策、斜面、その他)
 2. 擁壁や基礎など圧入工法等に関連したインフラ整備(道路、鉄道、近接施工、地下建設、農村地域開発、その他)の改修や開発
 3. 擁壁、基礎など圧入工法等に関連したより高い生産性(自動化 / その他)のための建設機械や装置
 4. 擁壁や基礎など圧入工法等による工法評価或いはケーススタディ(施工事例)

開催内容: 基調講演、現況報告、オーガナイズド・セッション(i-Construction等)、一般セッション(技術分科会)、表彰式(優秀論文賞、多年にわたる貢献賞等)、現場・施設見学等(添付プログラム参照)

参加費: IPA会員: 正会員 10,000円 / 若手技術者(35歳以下) 5,000円 / 学生会員: 2,000円
非会員: 一般 15,000円 / 若手技術者(35歳以下) 7,500円 / 学生: 3,000円

論文集: 頒価 8,000円(約80編の査読論文掲載)

使用言語: 英語(一部同時通訳)

CPD単位: 19日(水)は5.0単位、20日(木)は4.0単位

問合せ先: (一社)全国圧入協会 事務局 西村

Tel. 03-5781-9155 (平日9:00~17:00、土日・祝祭日除く)

Email: jpa@atsunyu.gr.jp Website: www.atsunyu.gr.jp

ICPE 2018 Kochi

The First International Conference on Press-in Engineering 2018, Kochi

第一回 圧入工学に関する国際会議



主催： 国際圧入学会 (International Press-in Association) / ICPE 組織委員会

助成： 公益信託 土木学会学術交流基金
公益財団法人 前田記念工学振興財団

公益財団法人 鹿島学術振興財団
公益財団法人 高知県観光コンベンション協会

後援： 国際地盤工学会(ISSMGE)
アジア土木学協会連合協議会(ACECC)
公益社団法人 地盤工学会
公益社団法人 土木学会
公益社団法人 日本技術士会 四国本部
公益社団法人 高知県土木施工管理技士会
一般社団法人 鋼管杭・鋼矢板技術協会
一般社団法人 全国圧入協会
一般社団法人 日本建設機械施工協会
一般社団法人 建設コンサルタント協会 四国支部
一般社団法人 高知県技術者協会
一般社団法人 高知県建設業協会
一般社団法人 高知県工業会
一般社団法人 高知県測量設計業協会
一般社団法人 高知県発明協会
高知県技術士会

高知県
高知市
香美市
香南市
高知工科大学
高知工業高等専門学校
四国旅客鉄道 株式会社
西日本高速道路 株式会社 四国支社
株式会社 四国銀行
株式会社 高知銀行
株式会社 高知新聞社
株式会社 技研製作所

建設コンサルタント協会認定CPDプログラム
 プログラム番号 (201808210027/201808210028)
【 プログラム 】

1日目		2018年9月19日(水)				
時間	講堂	K102教室	K201教室	K202教室	K203教室	K-HALL
8:30 ~ 9:30	受付(8:30 ~ 9:30)					
9:30 ~ 10:15	開会式	-				
10:15 ~ 10:30	表彰式					
10:30 ~ 11:00	メッセージ					
11:00 ~ 11:30	休憩(11:00 ~ 11:30)					
11:30 ~ 12:15	基調講演1	-				
12:15 ~ 13:00	基調講演2					
13:00 ~ 14:45	昼食(13:00 ~ 14:45) *食堂およびK102教室が利用可能。					
14:45 ~ 16:15	セッションE-1 事例報告	セッションA-1 杭/矢板の性能	セッションB-1 杭壁/矢板壁	セッションD-1 施工過程	セッションE-2 事例報告	-
16:15 ~ 16:45	休憩(16:15 ~ 16:45)					
16:45 ~ 18:15	セッションG i-Construction	セッションA-2 杭/矢板の性能	セッションB-2 杭壁/矢板壁	セッションC-1 津波・地すべり対策	セッションD-2 施工過程	-
18:30 ~ 20:00	歓迎会(高知工科大・食堂) ※終了後、シャトルバスにてザクラウンパレス新阪急高知(高知市内)へ移動後、解散。 (18:30 ~ 20:00)					

2日目		2018年9月20日(木)				
時間	講堂	K102教室	K201教室	K202教室	K203教室	K-HALL
8:30 ~ 9:30	受付(8:30 ~ 9:30)					
9:30 ~ 11:00	セッションH オペレーターと研究者の対話	セッションB-3 杭壁/矢板壁	セッションC-2 津波・地すべり対策	セッションD-3 施工過程	セッションE-3 事例報告	セッションF 調査/モニタリング/ 事業評価
11:00 ~ 11:30	休憩(11:00 ~ 11:30)					
11:30 ~ 12:00	現況報告	-				
12:00 ~ 12:20	閉会式					
12:30 ~ 14:00	昼食 (12:30 ~ 14:00)					
14:00 ~ 18:00	技術見学 ※大型バスにて高知工科大から出発し、高知海岸を経て機研製作所へ。 見学後は大型バスにて懇親会場(ザクラウンパレス新阪急高知)へ移動し、解散。 (14:00 ~ 18:00)					
19:00 ~ 21:00	懇親会(ザクラウンパレス新阪急高知) (19:00 ~ 21:00)					

建設コンサルタント協会認定CPDプログラム
プログラム番号 (201808210027/201808210028)

詳細:

9月19日(水) 1日目

開会式: 日下部 治 氏/国際圧入学会, 会長 尾崎 正直 氏/高知県, 知事
磯部 雅彦 氏/高知工科大学, 学長 Charles Ng 氏/国際地盤工学会, 会長
小林 潔司 氏/土木学会, 会長 大谷 順 氏/地盤工学会, 会長
上野 勝利 氏/ICPE 学術委員会, 委員長 寺師 昌明 氏/IPA 表彰委員会, 委員長

メッセージ: 『圧入の学術的探究と建設の未来』
北村 精男 氏(株式会社 技研製作所, 代表取締役社長)

基調講演 1: 『2011年の東北での地震・津波による被害と、将来における低減策』
講師: 今村 文彦 氏(東北大学教授, 災害科学国際研究所 所長)

基調講演 2: 『建設機械への ICT の導入と建設技術の進展』
講師: 嶋田 健二郎 氏(株式会社 小松製作所, グループチーム長)

オーガナイズド・セッション G:

『i-Construction』 コンビナー: 建山 和由 氏(立命館大学, 教授)
注) i-Construction …国土交通省が主導する、ICT の全面的な活用等の施策を建設現場に導入することで、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組み。

セッション(分科会):

「杭/矢板の性能」(A-1)、「杭/矢板の性能」(A-2)、「杭壁/矢板壁」(B-1)、
「杭壁/矢板壁」(B-2)、「津波・地すべり対策」(C-1)、「施工過程」(D-1)、
「施工過程」(D-2)、「事例報告」(E-1)、「事例報告」(E-2)

9月20日(木) 2日目 9:30~18:00

現況報告: 『ケンブリッジ—技研共同研究における杭/矢板と地盤の相互作用の解明への取組み』
講師: スチュワート・ヘイグ 氏(ケンブリッジ大学, 上級講師)
石原 行博 氏(株式会社 技研製作所, 課長)

オーガナイズド・セッション H

『オペレータと研究者の対話』 コンビナー: 野崎 恒延 氏(株式会社 技研製作所, 部門リーダー)

セッション(分科会):

「杭壁/矢板壁」(B-3)、「津波・地すべり対策」(C-2)、「施工過程」(D-3)、
「事例報告」(E-3)、「調査/モニタリング/事業評価」(F)

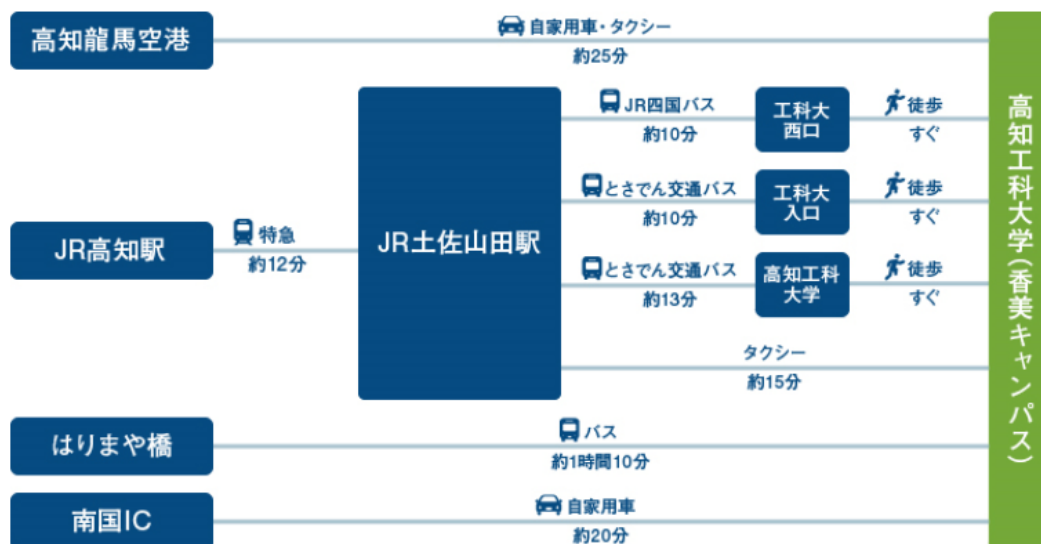
技術見学: 高知海岸の圧入工事現場の視察
株式会社 技研製作所本社の実証場において鋼矢板施工視察、実験装置等の視察

建設コンサルタント協会認定CPDプログラム
 プログラム番号 (201808210027/201808210028)
【会場案内図】

会場 高知工科大学 香美キャンパス
 住所 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185



◇ 空港・駅・インターチェンジから会場までのアクセス



※高知工科大学ホームページより引用

以上